

奈良県の労働市場の動き（令和6年7月分）

・有効求人倍率（季節調整値）は1.11倍で前月を0.03ポイント上回りました。

・全国は1.24倍で、奈良県は0.13ポイント下回りました。

・近畿ブロックは1.13倍で、奈良県は0.02ポイントと下回りました。

・有効求人数（季節調整値）は20,401人で、前月より2.4%の増加となり2ヶ月ぶりの増加となりました。

・有効求職者数（季節調整値）は18,417人で、前月より0.3%の増加となり2ヶ月ぶりの増加となりました。

・新規求人倍率（季節調整値）は1.94倍で前月を0.17ポイント上回りました。

・新規求人数（季節調整値）は7,612人で、前月より12.9%の増加となりました。

＜就業地別の求人数を用いた求人倍率＞

・就業地別有効求人倍率は1.32倍となり、前月を0.01ポイント上回りました。

・就業地別新規求人倍率は2.27倍となり、前月を0.05ポイント上回りました。

主要産業の新規求人状況を前年同月比で見ると、「宿泊業、飲食サービス業」「サービス業（他に分類されないもの）」を除く各業種で増加しました。

- 建設業（前年同月比1.7%増）、
- 製造業（同14.1%増）、
- 運輸業、郵便業（同76.0%増）、
- 卸売業、小売業（同19.8%増）、
- 宿泊業、飲食サービス業（同15.8%減）、
- 医療、福祉（同7.0%増）、
- サービス業（他に分類されないもの）（同39.7%減）

・新規求人数（原数値）7,670人のうちパート求人は3,624人でした。パート求人の比率は47.2%でした。

・新規求職者数（季節調整値）は、3,931人で前月より3.3%の増加となりました。

・雇用保険受給資格決定件数は1,162件でした。

前年同月比で5.7%の増加となりました。

※雇用保険受給資格決定件数は速報値であり、修正があり得ます。

・雇用保険受給者実人員は4,794人でした。

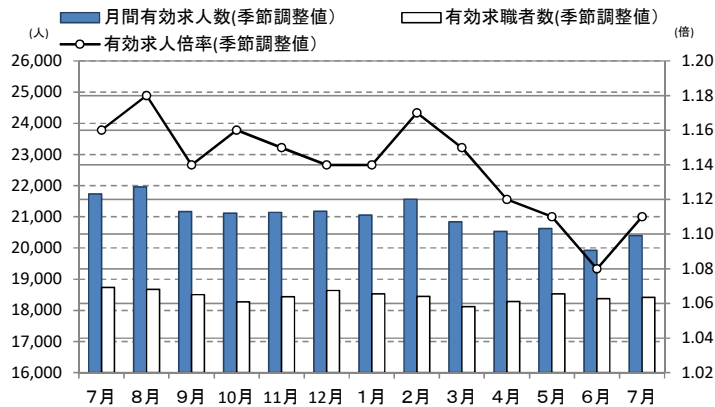
前年同月比で4.1%の増加となりました。

（注）求人倍率等（季節調整値）については、季節調整替えが行われ、令和5年12月以前の数値は改訂されています。季節調整法センサス局法Ⅱ（X-12-ARIMA）により改訂。

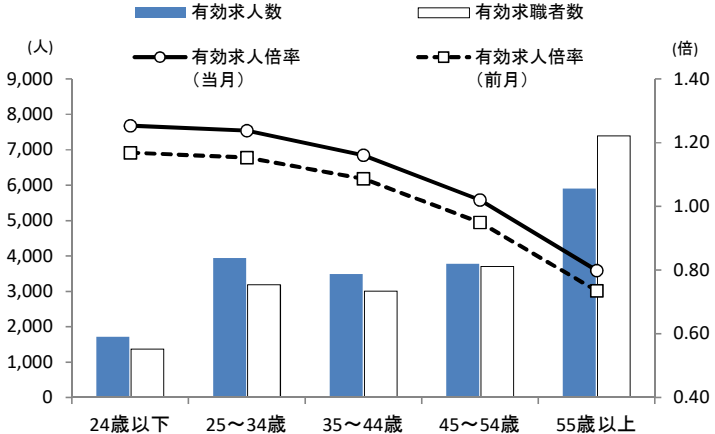
・求人倍率や求人数には、県内のハローワークが受理した求人数を用いた「受理地別」、実際の就業地が県内である求人数を用いた「就業地別」があり、本資料においては「受理地別」を用いています。

・ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で求職登録した求職者数が含まれています。

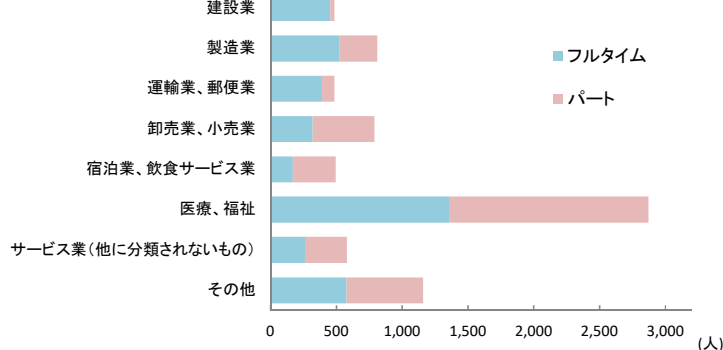
月間有効求人・有効求職・有効求人倍率の動き（パートを含む）



今月の年齢階層別有効求人・有効求職状況（常用・パートを含む）



新規求人数



新規求人の産業別割合

